

台日「文学と歌謡」国際シンポジウム

研究発表者募集要項

1. 趣旨及び目的

国立台湾文学館は、台日両国の文学・文化研究を促進させ、さらに、両国の文学・文化研究をより深化させつつ、その成果を互いに分かち合うため、日本の公益財団法人佐藤春夫記念会、並びに、日本歌謡学会との共催で「台日『文学と歌謡』国際シンポジウム」を開催いたします。この国際シンポジウムでは基調講演や論文発表、共同討議を通して、台日両国における文学と歌謡の影響や交流に関連する問題について議論して頂きます。この国際シンポジウムが台日両国の研究者の交流を促進させ、専門家、学者との学術的な交流の機会を利用して、両国の学術交流が一層深められること、そして双方の研究レベルをさらに向上させることを期待しております。

2. テーマ

台日における文学と歌謡研究

小テーマ

- ① 日本植民地時代における台湾の文学と歌謡に関する研究
- ② 佐藤春夫に関する研究
- ③ 金関丈夫に関する研究
- ④ 台湾の文学と歌謡の日本での受容などに関する研究
- ⑤ 日本の文学と歌謡の台湾での受容などに関する研究
- ⑥ 台湾の文学作品の日本語訳に関する研究
- ⑦ その他、本シンポジウムのテーマに何らかの形で関わるすべての研究

3. 主催、共催、及び、運営実行

主催：国立台湾文学館

共催：（日本）公益財団法人佐藤春夫記念会・日本歌謡学会

運営実行：南台科技大学

4. 開催場所

国立台湾文学館

5. 開催日程

2016年6月4日（土）～5日（日）

6. 使用言語

中国語または日本語

7. 研究発表の時間

研究発表：20分

※発表原稿は、実際の発表の順番プログラムの順に本シンポジウム予稿集に掲載されます。

8. 応募方法

研究発表を希望する方は、以下の資料を、2015年11月15日（日）までに、本シンポジウム website: www.tjlps-tw.org にアップロードして下さい（締め切り厳守。なお、申し込み後の発表テーマや内容の変更は認められません）。

(1) 論文発表要旨（中国語・日本語のうち、一つを選択）

＊書式：

A4 用紙、横書き、フォントサイズ：日本語の場合は 10.5・中国語の場合は 12、34 字×34 行、フォント：中国語「標楷体」、英語「Times New Roman 体」、日本語「MS 明朝」

＊字数：800 字以内

＊論文題目・氏名・所属先・キーワード（五つ以内）を必ずご記入下さい。

(2) 申込書（website: www.tjlps-tw.org の申し込みフォームに直接ご記入下さい。）

9、審査方法

本シンポジウムにおける論文発表者の決定は、専門家による審査により行われます。

10、採否の通知

2015 年 12 月 31 日（木）までに電子メールにてご連絡いたします。

11、発表参加料

無料

＊なお、台湾内での交通費・宿泊代については、シンポジウム運営側からの補助があります（宿泊代には上限あり）。

12、予稿集用原稿

＊締め切り：2016 年 3 月 31 日（木）（厳守）

＊書式などについては、後ほど採用者にお知らせいたします。

＊字数：8000～10000 字

13、ご提出された発表原稿は返却いたしません。

14、問い合わせ先

「台日『文学と歌謡』国際シンポジウム」運営委員会

E-mail: stust_japanese@stust.edu.tw